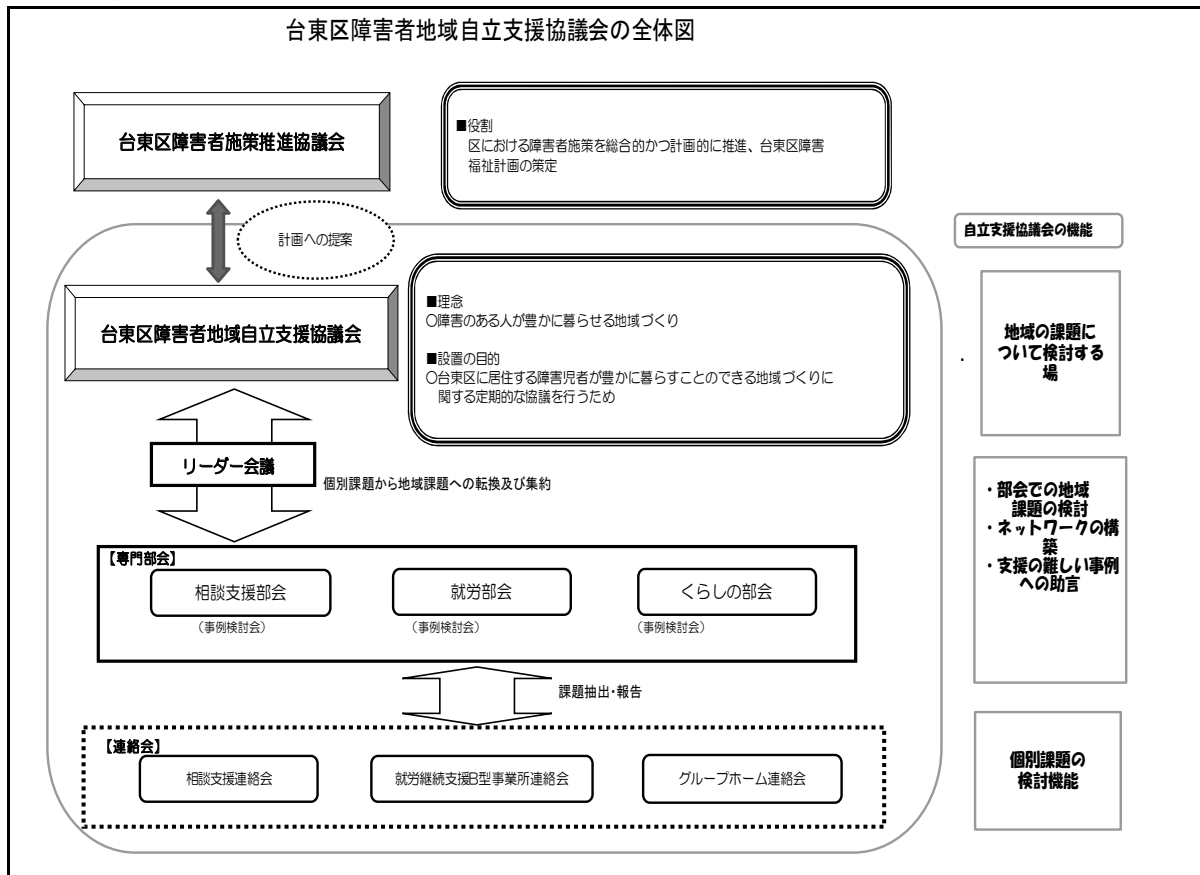


台東区

1 地域自立支援協議会の基本事項

- (1) 名称 台東区障害者地域自立支援協議会
- (2) ホームページURL <https://www.city.taito.lg.jp/kenkohukusi/shogai/keikaku/kyougikai.html>
- (3) 組織図



台東区

2 地域自立支援協議会の委員

(1) 委員名簿

No.	役職	氏名	所属	種別	備考
1	委員長	赤塚 光子	台東区障害者施策推進協議会委員長	学識経験者	
2	副委員長	坂本 信江	民間 障害当事者	障害当事者・家族・関係団体	
3		曾雌 利政	社会福祉法人 障害者支援施設	障害福祉サービス等事業者	
4		望月 淳	社会福祉法人 障害者就労支援室	雇用関係機関	
5		丸山 直人	NPO法人 ヘルパー事業所	障害福祉サービス等事業者	
6		丸山 雅士	NPO法人 ヘルパー事業所	障害福祉サービス等事業者	
7		風間 祥光	NPO法人 就労継続支援B型事業所	障害福祉サービス等事業者	
8		駒沢 万優	NPO法人 就労継続支援B型事業所	障害福祉サービス等事業者	
9		井上 太一	NPO法人 精神障害者地域生活支援センター	相談支援事業者	
10		山口 俊二	NPO法人 共同生活援助事業所	障害福祉サービス等事業者	
11		藤岡 茂樹	ハローワーク	雇用関係機関	
12		穴澤 清美	台東区松が谷福祉会館館長	行政職員(区市町村)	
13		高津 広美	台東区松が谷福祉会館 障害者自立支援センター	行政職員(区市町村)	
14		土師 憲子	台東区松が谷福祉会館 こども療育室	行政職員(区市町村)	
15		水田 涉子	台東区保健予防課長	行政職員(区市町村)	
16		高橋 由佳	台東区障害福祉課長	行政職員(区市町村)	

(2) 委員構成

種別	全体会・部会名			
	全体会	就労部会	相談支援部会	くらしの部会
学識経験者	1			
医療関係者	0			
保健所	0		1	
教育関係機関	0			
雇用関係機関	2	2		
企業	0	1		
障害当事者・家族・関係団体	1			
身体・知的障害者相談員	0			
相談支援事業者	1		12	
障害福祉サービス等事業者	6	4		8
社会福祉協議会	0			
法曹関係者	0			
民生委員・児童委員	0			
地域住民	0			
行政職員(区市町村)	5	1	4	1
行政職員(都)	0			
その他	0			
計	16	8	17	9

3 地域自立支援協議会の活動状況

(1) 地域自立支援協議会での協議事項(複数回答)

② 就労支援に関すること。

高齢化に伴う一般就労と福祉的就労の併用、障害者雇用について報告・協議

④ 高齢者福祉サービスとの連携に関すること。

介護保険サービスへの移行、地域包括支援センターと相談支援事業所との交流会開催について報告・協議

⑥ 困難事例等の解決に向けた検討に関すること。

各専門部会における困難事例(高齢化、コロナ禍における対応等)のケース検討の報告・協議

⑧ 社会資源の開発及び改善に関すること。

新施設整備に係る障害者支援機能・重度身体障害者グループホームの増床・既存障害者施設の再編について報告・協議

⑨ 障害者差別解消法や条例、権利擁護に関すること。

障害者虐待の状況報告・協議

⑩ 地域生活支援拠点等の整備に関すること。

地域生活支援拠点の周知用チラシの作成、情報共有の流れの確認、整備後の運用に関する検証の報告・協議

⑪ 障害福祉計画等に関すること。

台東区障害者（児）実態調査の実施、現行計画と次期計画への提言について報告・協議

⑭ その他（防災に関すること）

二次避難所の充実にかかる備蓄品、情報伝達について報告・協議

（２）地域自立支援協議会としての役割（複数回答）

② 情報共有・情報発信

法改正や施策についての情報を共有。

⑤ 地域課題の整理

地域課題を協議し、共通認識を図る。新型コロナウイルス感染症流行に伴う課題、高齢化に関する課題、災害時対応等について検討。

⑥ 課題解決に向けての検討

個別ケースから課題と対応を共有・検討。

⑦ 障害福祉計画等の進捗管理や調整

区計画担当より、進捗情報を提供。

⑨ 構成員の資質向上・研修の場

専門部会ごとに講演会や勉強会を実施し、協議会委員及び部会員の資質向上を図る。

⑩ 権利擁護・虐待防止

障害者虐待の発生状況等を報告。

(3) 地域自立支援協議会として把握している地域課題

ア 地域課題に対して取り組んだ（取り組んでいる）内容又は取り組めなかった理由等（複数回答）

② 社会資源の開発及び改善

地域生活支援拠点の適切な運用と情報の収集を目的に、専門部会にて周知用チラシを作成。運用について検証を行い、認識した課題については適宜、検討を継続していく。

③ 権利擁護・虐待防止

障害者への虐待に対し、虐待防止アドバイザーを新たに設置したほか、障害者へ向けた虐待防止啓発カードを作成。虐待防止に対する取り組みをより一層推進していく。

④ 高齢福祉分野との連携

地域包括支援センターと連携し、障害福祉サービスから介護保険サービスへの適切な利用について、相互理解・情報共有を継続していく。

⑤ 福祉人材(マンパワー)の確保

福祉分野の就職フェアやマッチングイベントを実施しているが、課題解決には至っていない。現行事業を推進、より効果的な人材確保策について検討、実施していく。

⑥ 緊急・災害等対応

二次避難所の充実について、備蓄品要望リストを作成し、災害対策の所管課へ提出し、一部は予算化された。地域コミュニティとの災害時の連携について、今後検討していく。

⑩ 就労支援

一般就労と福祉的就労の併用が制度上可能であることを確認したが、実施例はない。制度の周知とニーズに応じた適切なサービス利用に努めていく。

イ 地域課題の中で、広域又は東京都全域で対応するほうが良いと考える課題

特になし。

4 地域移行・地域生活支援を進めるための社会資源

(1) 当事者の声や願いと有効な社会資源

地域移行・地域生活支援を進める際の当事者の声や願い（複数回答）	願いをかなえるために有効な社会資源（複数回答）																	
	地域生活支援拠点等	基幹相談支援センター	相談支援事業所	自立生活援助事業所	就労移行支援事業所	就労定着支援事業所	グループホーム	地域活動支援センター	地域移行支援事業所	地域定着支援事業所	日中活動の場	訪問系サービス	短期入所事業	医療機関	ピアサポート	不動産事業者（※）	有効な社会資源はない。	その他
①入所施設から退所して、地域で暮らしたい。				○			○											
②精神科病院から退院したい。			○	○			○		○	○								
③困ったときに気軽に相談できるところがほしい。		○	○					○										
④情報不足やわかりにくいときに、手助けしてくれるところがほしい。			○															
⑤地域で生活することに関して、いろいろな選択肢を知りたい。	○	○	○															
⑥地域生活を始めるにあたっての不安を解消してくれたり、自信を取り戻すことに力になってくれたりする人がいてほしい。																		
⑦地域移行に向けて「体験の場」がほしい。	○												○					
⑧一人暮らしをするための物件探しが難しいので、相談にのってほしい。																○		
⑨地域移行から定着までを通して支援する仕組みがほしい。																		
⑩親亡き後の生活が心配なので、相談にのってもらえるところがほしい。	○		○															
⑪訪問診療や介護を利用したい。													○					
⑫災害が起こったらどうすればよいか不安なので、相談にのってほしい。			○															
⑬余暇やスポーツ活動を楽しみたい。								○			○							
⑭その他																		
合計	3	2	6	2	0	0	2	2	1	1	1	0	1	1	0	1	0	0

※障害者が一人暮らしできる住居を探してくれる不動産事業者